

# 令和4年度 福祉保健活動拠点事業報告書

## 施設名

横浜市鶴見区福祉保健活動拠点

## 事業報告

### 1 場の提供について

#### (1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援

- ・横浜市からの指示に伴う「運営条件の変更」に対応しながら適切かつ円滑に運用を行いました。
- ・来館者には来館時の手指消毒、検温に加えて机や椅子の消毒にもご協力いただき、安全かつ安心して利用をいただけるようにしました。
- ・部屋の利用は昨年度と比較すると増えています。

#### (2)拠点の利用促進に関すること

- ・毎月1日に行う、拠点利用日調整会の実施方法を変更しました。密にならず短時間で終了できるようになったため、利用団体から好評を得ています。団体同士が譲り合いながら利用調整を行うことができました。
- ・部屋の予約状況の確認がWEB上でできるようになりました。
- ・パンフレットを更新しました。来年度以降、外国語版の作成も検討します。

#### 【部屋の利用件数】

平日	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	73	124	54	30.0	51.0	22.2
多目的研修室	211	209	162	86.8	86.0	66.7
点字製作室	132	119	27	54.3	49.0	11.1
録音室	165	105	4	67.9	43.2	1.6
対面朗読室	139	111	14	57.2	45.7	5.8

土日祝	実績（利用件数）			実績（利用率）		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	43	57	2	37.0	49.1	1.7
多目的研修室	70	97	43	60.3	83.6	37.0
点字製作室	34	46	3	29.3	39.6	2.5
録音室	43	40	3	37.0	34.4	2.5
対面朗読室	54	69	0	46.5	59.4	0

### (3)拠点のサービスの向上に関すること

- ・利用調整会議（年1回）で、拠点の利用等に関するご意見をいただきました。
- ・窓口満足度調査を実施し、結果を拠点内ならびに WEB 上に公開しました。調査では、あいさつや対応などの項目において高評価をいただいています。
- ・ホワイトボードが経年劣化により消えなくなり、変えてほしいとの意見が出ていたため、買い替えを行いました。

### (4)利用調整会議等の開催

- ・利用調整会議は3年ぶりに対面で実施をしました。多くのご意見をいただいたため、より使いやすい拠点とするため、今後検討をしていきます。

開催実績	1回
参加団体数	30団体

## 2 ボランティア業務

### (1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案

#### <相談・調整・登録>

専任のボランティアコーディネーターを配置し、情報収集、ボランティア相談への対応及びボランティア活動の促進を行いました。

関係機関や施設、地域のボランティア団体との連携も踏まえ、ボランティアセンター機能の充実・強化を図りました。

- ・ボランティア募集依頼・活動希望者の受付
- ・ボランティア活動・行事保険に関する相談
- ・機材貸出の相談・受付
- ・情報の収集・整理
- ・記録・統計・ケース会議(ボランティアコーディネータ会議)の開催 など

#### <関係会議を通じた情報収集等>

地区社協分科会など区社協で開催する会議等を通じて地域の活動状況（休止・再開等）を把握し、関係機関と共有しました。

#### <ボランティア・市民活動団体分科会>

ボランティア団体同士の連携を高めるため、定期的に行われているボランティア・市民活動団体分科会に参加し、災害時の対応等を説明しました。

#### <ボランティアセンター運営委員会>

ボランティアセンター事業についてご意見をいただくため、ボランティアセンター運営委員会に参加しました。

## (2) ボランティアに関する広報、情報提供

- ・ 情報紙「つるボラ情報」を2回発行し、センター登録者等に送付しました。
- ・ 地域活動交流コーディネーター連絡会や生活支援コーディネーター連絡会等に参加し、ボランティアの募集状況等の把握をするとともに各地域の状況について共有しました。
- ・ 拠点廊下に掲示スペースを設け、タイムリーな情報提供を行いました。  
ホームページにも現在募集中のボランティア活動等を掲載し、広報・PRを行いました。
- ・ ボラセンの紹介動画（ショート動画）は令和5年度に完成予定です。

## (3) ボランティアに関する相談、紹介

- ・ 非常勤のボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアに関する相談・紹介を行いました。
- ・ コロナで受け入れが止まっていた施設へボランティアの受け入れについて調査しました。少しずつボランティア活動を希望する人も増えてきています。
- ・ 市域の担当者会議等を通じて他区ボランティアセンターの状況把握に努めました。

（令和4年度実績）

登録人数	個人	新規	62名
		累計	297名
	団体	新規	2団体
		累計	37団体
依頼件数			45件
紹介人数			62名
調整数			203件

## (4) ボランティアに関する育成・支援・講座開催

- ・ 視覚障害者の支援団体と共催で、ボランティア体験会及び入門講座を開催しました。体験会には多くの方が参加し、ボランティアを始める一歩となったと好評を得ました。
- ・ ITCを利用したボランティア登録や更新、相談などをWEB（ZOOM等）で行えるように環境整備をしました。実際の運用は次年度ですが、広報をしながら活用していく予定です。

### 3 他の関連組織とのネットワーク

#### (1)関連組織及び地域との連携

- ・定期的に拠点内で開催している区社協の地区社協分科会やボランティア分科会に参加し、地域の活動状況等を把握・共有しました。
- ・区社協で行っている生活困窮者向けの食支援のための食料を確保するために、地域やケアプラザ、障害施設などと協力し、食料の回収を行いました。集まった食料は拠点内の倉庫に保管し、対象の方が来館された時にすぐにお渡しできるようにしています。

#### (2)地域の福祉保健課題への理解と協力

- ・拠点の利用団体の方に食料回収への支援していただき、食支援へ活用させていただきました。
- ・ボランティア分科会に参加し、地域課題の共有を行いました。

### 4 その他

#### (1)職員体制、育成

- ・事務局次長、常勤職員とともに非常勤職員7名が拠点の担当者として運営に携わっていますが、区社協の常勤・非常勤にかかわらず、全員で拠点の予約受付や当日の案内などを行い、業務を行っています。
- ・日常的なOJTとともに市社協開催の研修への参加を行い、市社協本部と一体となって職員の育成を行いました。
- ・指定管理を受ける団体として、法令順守やコンプライアンス、個人情報の保護等について定期的に勉強を行いました。

## 5 施設の適正な管理・運営について

### ア 施設の維持管理について

#### <開館時間>

- ・月曜から土曜は午前9時から午後9時まで開館しました。  
日曜および祝日は午前9時から午後5時まで開館しました。  
年末年始は12月28日～1月3日までは閉館しました。  
コロナウィルス感染症拡大防止の一環として、夜間については利用がない時は閉館しました。

#### <建物・設備の保守点検、小破修繕>

- ・設備不良があった時には随時対応し、修繕・整備を行いました。  
また、随時点検も行い、不良箇所がないように努めています。

#### <清掃業務について>

- ・日常清掃に加え、定期清掃（床の洗浄清掃やエアコン清掃等）を実施し、施設内の美化に努めました。

#### <警備業務について>

- ・閉館、休館時には機械警備による管理をしました。  
夜間、日祝には非常勤職員を配置し、管理、巡回を行いました。

### イ 苦情受付体制について

#### <苦情への対応手順>

- ・鶴見区社会福祉協議会苦情解決規則に則り、苦情受付担当者（職員）を設置し、区社協事務局長が苦情解決責任者として速やかに対応できるように努めました。

#### <苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

- ・拠点内に「苦情解決制度のご案内」を掲示し、周知しました。
- ・拠点内に匿名で意見や要望を言える「ご意見箱」を設置しました。  
（令和4年度のご意見は0件）

### ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

#### <連絡体制及び職員の役割分担>

- ・消防計画に基づき、非常勤を含めた緊急連絡網を更新しました。また、拠点運営に関わる緊急時マニュアルを整備しました。

#### <地域や関係機関との連絡体制>

- ・災害時に拠点内に災害ボランティアセンターを立ち上げるため「災害ボランティアネットワーク」の事務局として、鶴見区役所や関係団体と連携しながら研修等を開催しました。

#### <事故防止への取組>

- ・職員会議等で他区の福祉保健活動拠点で発生した事故の概要と再発防止の取組について共有し、本拠点で同様の事故が起きないように努めました。

#### <防災訓練の実施>

- ・ビル全体の防災訓練（年2回）に参加し、避難経路の確認等を行いました。避難経路については、ボランティア分科会に参加し、共有をしました。

## エ 個人情報保護の体制及び取組について

### <マニュアルの整備状況>

- ・「社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規則」に則り、適切に対応しました。

### <職員への周知>

- ・個人情報保護に関する研修を実施しました。

### <日常の取組>

- ・各業務で取り扱う個人情報が載ったファイルについては、鍵のかかるロッカーに保管しました。また、USBの使用は原則禁止し、個人情報を含むファイルにはパスワードをかけ、厳重に保存しています。

## オ 環境への配慮及び取組について

### <ゴミ発生抑制に関する取組>

- ・コピー時には両面にできるものは両面で印刷を行っています。
- ・拠点利用者には、ゴミの持ち帰りにご協力いただいています。
- ・電子メール等を活用し、紙の利用を極力抑えました。

### <再利用・再使用・リサイクルに関する取組>

- ・ゴミの分別に取り組みました。
- ・ファイルの再利用ができるように、廃棄の際に取り外し、利用しました。

### <温室効果ガス排出抑制に関する取り組み>

- ・常時換気をしており夏は暑く、冬は寒い状況下においても拠点利用者には空調を適切な温度で管理いただきました。また、部屋退出時には電気の消灯にご協力いただきました。

令和4年度 横浜市鶴見区福祉保健活動拠点 収支報告書

(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,032,176	210,000	16,242,176	15,942,176	300,000	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	0	0	
雑入	100,000	0	100,000	51,780	48,220	
印刷代	100,000		100,000	51,780	48,220	印刷代
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他		282,000	282,000	282,000	0	
収入合計	16,132,176	492,000	16,624,176	16,275,956	348,220	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,229,176	0	10,229,176	9,305,887	923,289	
給与・賃金	8,800,176		8,800,176	7,973,741	826,435	
社会保険料	510,000		510,000	625,942	△ 115,942	
通勤手当	570,000		570,000	494,004	75,996	
健康診断費	49,000		49,000	12,600	36,400	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	300,000		300,000	199,600	100,400	
事務費	1,250,000	10,000	1,260,000	1,864,636	△ 604,636	
旅費			0	0	0	
消耗品費	100,000	10,000	110,000	121,026	△ 11,026	衛生用品、ボードマーカー等
会議随費	10,000		10,000	19,895	△ 9,895	利用調整会議開催費用
印刷製本費	150,000		150,000	139,645	10,355	申請書印刷代
通信費	300,000		300,000	243,857	56,143	電話、インターネット、郵券等
使用料及び賃借料	0	0	0	154,013	△ 154,013	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0	154,013	△ 154,013	
備品購入費	250,000		250,000	53,163	196,837	備品購入
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	4,930	5,070	施設賠償保険
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	30,000		30,000	0	30,000	
リース料	150,000		150,000	144,312	5,688	コピー機等リース
手数料			0	27,920	△ 27,920	
地域協力費			0	0	0	
その他	250,000		250,000	955,875	△ 705,875	
事業費	715,000	0	715,000	595,755	119,245	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	715,000		715,000	595,755	119,245	
ICT整備費 (追加)	0	200,000	200,000	249,634	△ 49,634	
ICT整備費	0	200,000	200,000	249,634	△ 49,634	
管理費	3,208,000	282,000	3,490,000	4,346,720	△ 856,720	
光熱水費	1,020,000	282,000	1,302,000	1,785,917	△ 483,917	
清掃費	880,000		880,000	999,900	△ 119,900	日常清掃、定期清掃等
修繕費	300,000		300,000	0	300,000	
機械警備費	200,000		200,000	224,400	△ 24,400	
設備保全費	808,000	0	808,000	1,020,319	△ 212,319	
空調衛生設備保守	458,000		458,000	741,950	△ 283,950	エアコン清掃、フィルター清掃 等
消防設備保守	10,000		10,000	5,500	4,500	警備保障
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	340,000		340,000	272,869	67,131	ゴミ・産廃処分費用 等
共益費			0	0	0	
その他			0	316,184	△ 316,184	
公租公課	730,000	0	730,000	0	730,000	
事業所税			0	0	0	
消費税	730,000		730,000	0	730,000	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	16,132,176	492,000	16,624,176	16,362,632	261,544	
差引	0	0	0	△ 86,676	86,676	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	715,000	0	715,000	595,755	119,245	
自主事業 収支	△ 715,000	0	△ 715,000	△ 595,755	△ 119,245	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。